

(4) AIオンデマンドシステム導入の進捗状況について

- ① 運行概要【道路運送法の決議事項】
- ② ほか共有事項、今後のスケジュール

前回(令和7年12月)の交通会議

令和8年10月1日の運行開始に向け、運行計画の全体像や「既存交通との役割分担」に関する考え方等をご説明。

今回の交通会議の趣旨

道路運送法に基づく手続きとして、運行概要に関しご承認を頂きたい。
(但し、運賃については原案のお示しであり、今後、意見聴聞(パブコメ)を経て
運賃協議会に付議し決定予定。)

ほか、スケジュール等をご共有。

前回からのおもな動き

- ・令和8年2月:自治会に事務局のミーティングポイント(以下「MP」)の素案を提案
- ・令和8年3月:自治会からの要望を回収
- ・令和8年4月:自治会の意見を参考に、提案していた事務局の素案を一部修正



- ・システム構築の準備に取りかかる
- ・県道、県の施設に設置するMPや、西鉄バスの停留所と共同利用するMPについては、書類が整い次第、各道路管理者へ提出

(4) AIオンデマンドシステム導入の進捗状況について

① 運行概要【道路運送法の決議事項】

② ほか共有事項、今後のスケジュール

AIオンデマンドバス「のるーと中間」事業概要

【運行エリア】

市全域(16km²)

は道路運送法上
特に重要な事項

【運営主体】

中間市

【運行】

合同会社ほほえみ中間、ひかり第一交通(株)

【運行開始日】

令和8年10月1日(予定)

【運行形態】

区域運行(道路運送法第4条に基づく一般乗合旅客自動車運送事業)

ミーティングポイント(乗降拠点)を約213箇所に配置

【車両】

乗車定員10名・乗客定員8名の車両〔次頁〕、3台 運行

【運行日】

毎日

(但し、お盆8/13~8/15、年末年始12/29~1/3は除く。年356日)

【運行時間】

9:00~17:00 (土日祝は10:00~15:00)

【予約手段】(会員登録も必要)

電話(外部コールセンターへ委託)・アプリ・市公式LINE

7日前から乗車30分前まで受付

【運賃(案)】 ※意見聴聞を経て、6月中の運賃協議会に付議予定。

300円(小児・障がい者・介護者は100円、乳幼児は無料)

決済手段 … 現金・回数券・交通系IC・クレカ・電子マネー、

(クレカによるアプリ内事前決済も可)

事業主体

中間市

運行を委託

タクシー
各社

システム調達をはじめとする
諸支援業務を委託

ネクスト・
モビリティ(株)

…西日本鉄道(株)と三菱商事(株)の
合併会社。本社は福岡市。

ミーティングポイント (乗降拠点)

※具体的位置は継続協議中



フェンスへの設置、サインタワー、バス停標柱への貼付、路面シート等、
様々な形態を想定。

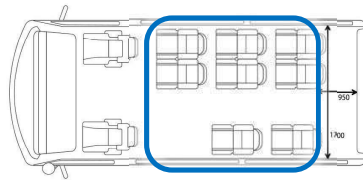
車 両

- ✓ ワンボックス車両(トヨタハイエース=鞍手町と同車種) **3台**にて運行。

※予備車なし。故障等の際は、タクシー事業者所有の車両による代走を想定。

- ✓ 定員**10名**、**乗客定員8名**(下図)。

全長5.38m、幅1.88m、高さ2.28m



(写真は鞍手町。本件の車両デザインはp10)



電動ステップや手すりを設置

〔車椅子等への対応〕

・最後部にスペースが有り、車椅子やベビーカーを折り畳んで載せることが可能。

・車椅子利用者のご乗車は、介助者の同乗(またはご自身が介助なく乗車できる事)が条件となります。

(運転士は“車椅子から座席への
乗移りの介助は行わない
＝一般的な路線バスと同様)



運賃決済手段

〔車内で決済の場合〕

- ・現金
- ・回数券
- ・決済端末(右記)



〔事前決済の場合〕

- ・アプリによるクレカ事前決済

(4) AIオンデマンドシステム導入の進捗状況について

① 運行概要【道路運送法の決議事項】

② ほか共有事項、今後のスケジュール

運賃

【運賃(案)】 (p5の再掲)

300円(小児・障がい者・介護者は100円、乳幼児は無料)

決済手段 … 現金・回数券・交通系IC・クレカ・電子マネー、
(クレカによるアプリ内事前決済も可)

【今後の流れ】

運行概要を含めた意見聴聞(パブリックコメント)

… 市ホームページおよび市窓口にて、本年6月10～23日に予定。

→ **運賃協議会**にて決議(市・福岡運輸支局様・住民代表・各運行事業者[各社ごとに開催])

尚、意見聴聞の結果次第では、運賃や運行概要を見直すことがある。

運転士様への教習会について

ネクスト・モビリティ(株)による教習会を予定しております。

システム操作
ご説明



運行フロー
ご説明



実車を用いた
現地実習

▽ 研修会のスケジュール例

実施・説明項目	
AM	- 事業概要/AIデマンドバスの概要説明 - 乗務フロー演習/お客様対応演習 - ユーザーアプリ/管理画面ご説明 - 緊急時対応演習
PM	- ドライバーアプリご説明 - 乗降拠点の現地確認 - お客様対応全般のご説明 - 参加型ワークショップ（実車にて関係者の皆様にお客様役となっただき、お客様対応を本番さながらで体験）



車両デザイン



左側面



左側面

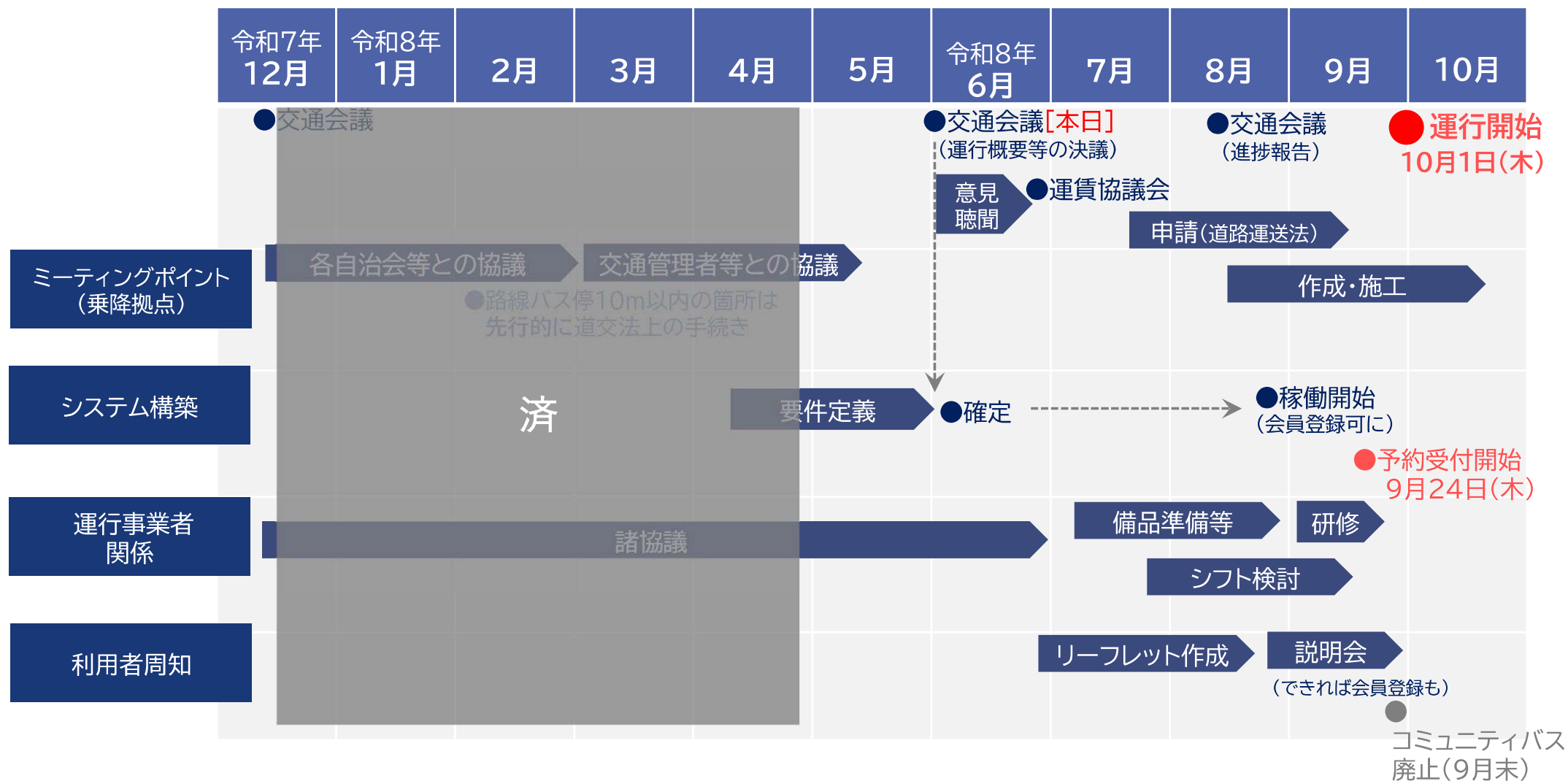


左側面



主要スケジュール

前回からのおもな進捗 … 国土交通省補助金(交通空白補助)の内定、運行事業者の確定、乗降拠点位置協議の進展 等



〔以降、参考資料(前回の資料から抜粋)〕

中間市の公共交通等の現状

高齢化率は37.7%(令和2年度国勢調査。県平均は28%)と高水準。
高齢者の運転に起因する事故も頻発。

▶コミュニティバス(乗合タクシー)〔西部:予約制、東部:非予約制〕

便数が限定的(曜日別運行、1日の便数も少ない)で、
利便性に課題。

→ 次頁に利用人員等



▶幹線交通 … JR、筑豊電鉄



▶タクシー



▶福祉巡回バス

乗車料金は無料。「ハピネスなかま」
利用者以外の乗車も多く、コミュニ
ティバスとの役割分担が課題。

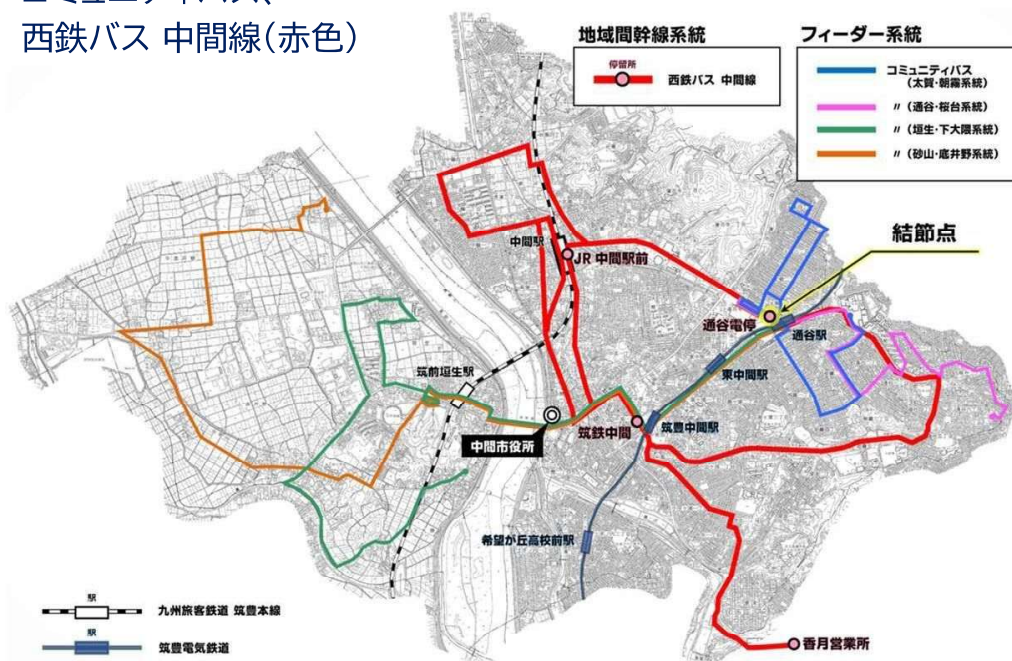


▶西鉄バス

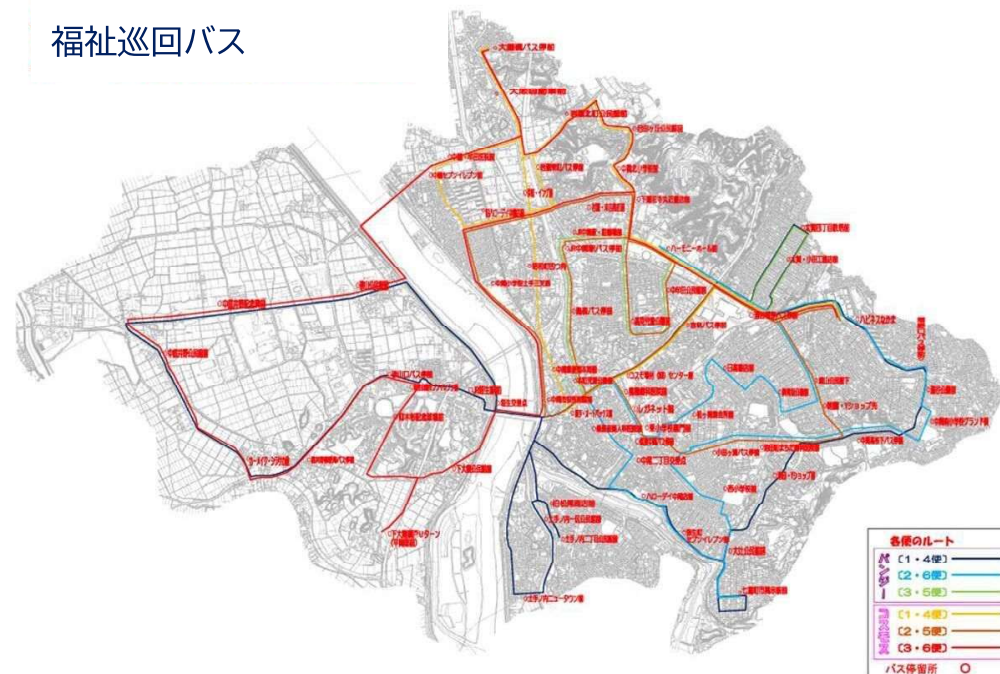
大型2種免許保有の乗務員不足が喫緊の課題。日中は
需要規模に対し供給過剰気味で、適正化が必要。
市からの補助額も年々増加傾向。



コミュニティバス、
西鉄バス 中間線(赤色)



福祉巡回バス



中間市の公共交通の現状（コミュニティバス）

〔コミュニティバス運行内容、1便あたりご利用実績〕（令和6年10月～7年9月） 運行はいずれも市内のタクシー事業者にて

西部「なかよし号」 予約制

垣生・下大隈系統 月・水曜、4便/日、1.44名/便

砂山・底井野系統 火・金曜、4便/日、1.18名/便

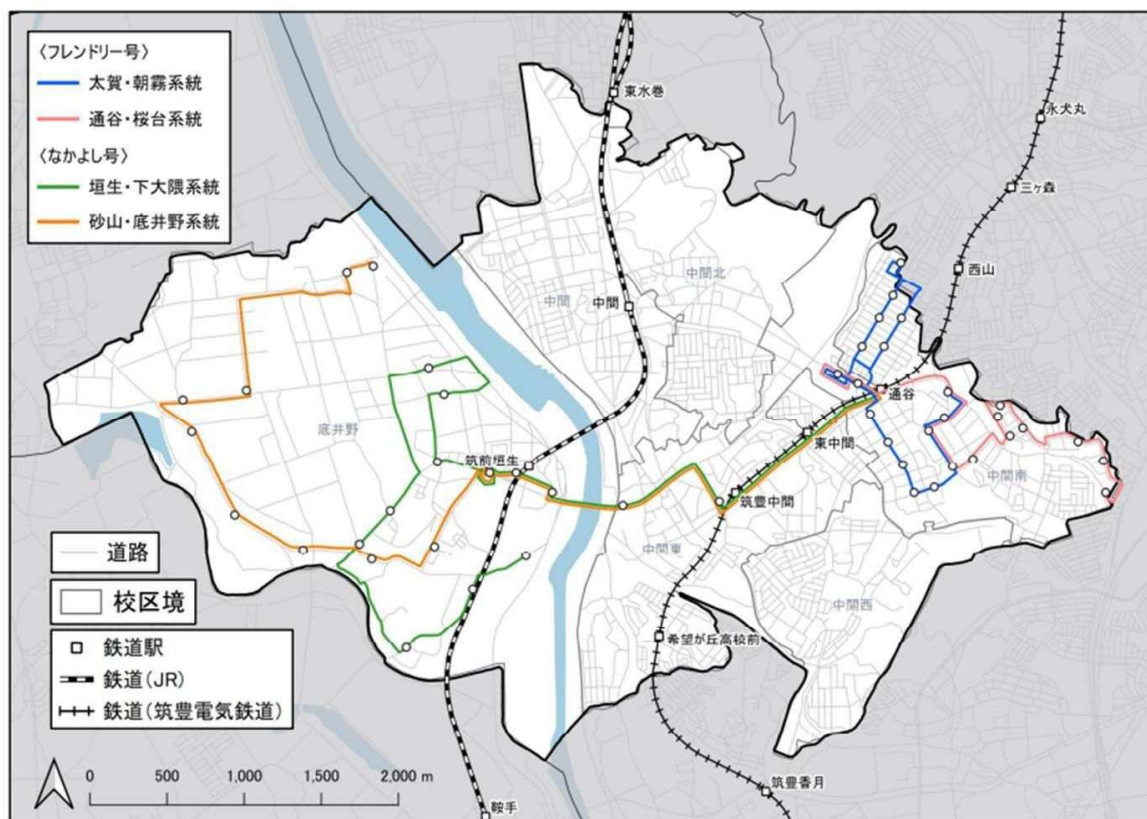
運送収支 △410千円/年(→ 市が補填)

東部「フレンドリー号」 非予約制

太賀・朝霧系統 月・水曜、8便(4往復)/日、1.47名/便

通谷・桜台系統 火・金曜、8便(4往復)/日、1.83名/便

運送収支 △2,039千円/年(→ 市が補填)



運賃は一律200円

お得な回数券もあります。
(100円券11枚つづり) 1,000円
100円分お得な回数券を販売しています。
乗合タクシー車内(追走車両は除く)、東部出張所、中間市立病院、地域交流センター、市役所本館1階受付で購入できます。

停留所



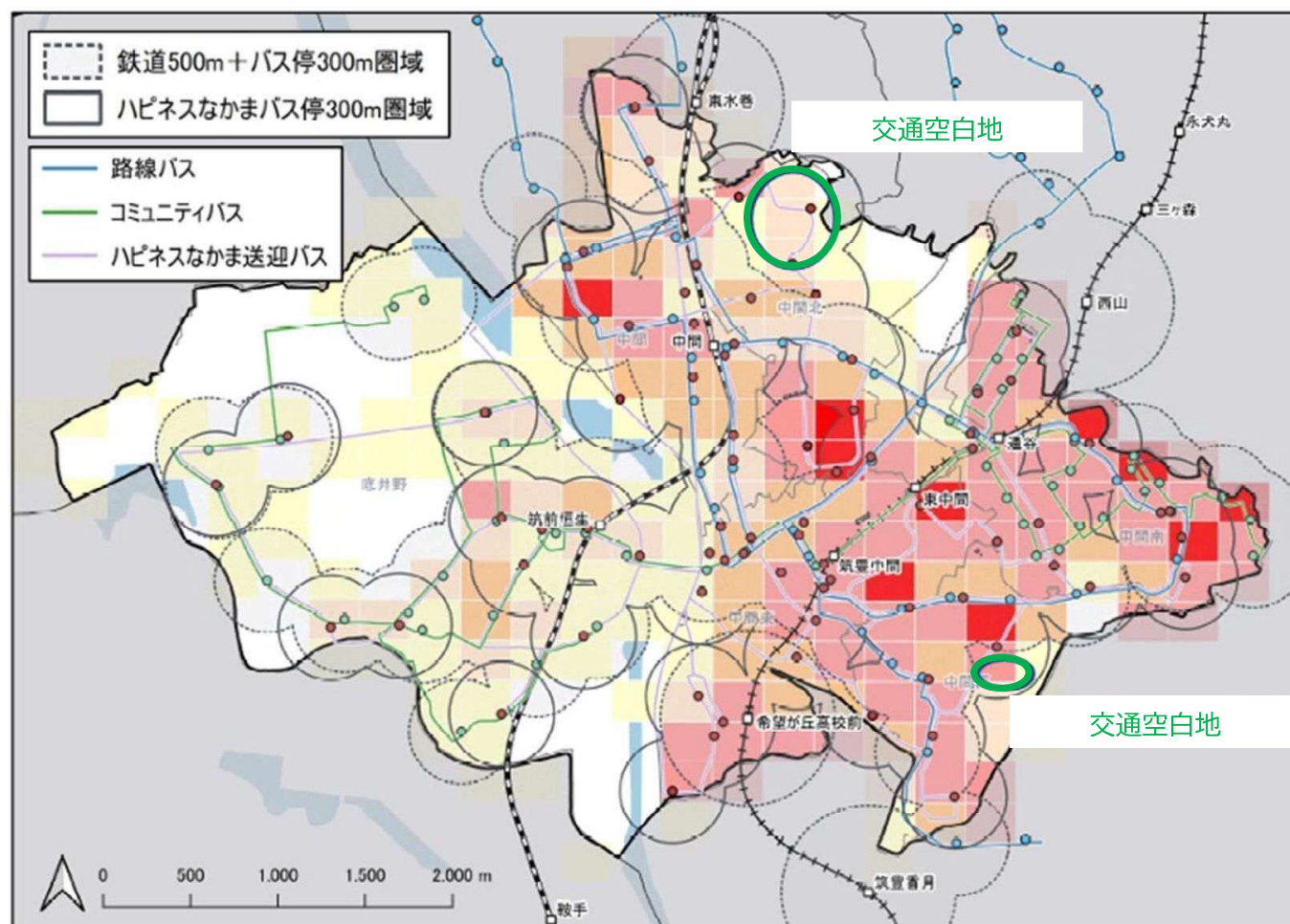
図 コミュニティバスの利用者数

公共交通による人口カバー状況

人口分布(赤～黄色のメッシュ)に対する、公共交通のカバー状況(細線○)は以下のとおり。

面的には概ねカバー出来ているが、前ページのとおり、コミュニティバスは**運行のない曜日**もある。

交通空白地(緑色○)も存在。



AIオンデマンドバス導入【考え方】

中間市における公共交通の課題

様々な定時定路線交通モードが存在するが、これまでのページのとおり、**利便性・持続性**には課題あり。



ありたい姿

AIオンデマンドバスを導入。

利便性

路線バスとタクシーの“いいとこ取り”。
予約に応じた運行、こまめな乗降拠点の配置。

持続性

相乗りを前提とした効率的な走行。
乗務員は“ナビどおり”に運行するだけ。
交通業界全体が要員不足の中、門戸拡大に期待。



留意点

(令和7年の10月の交通会議でのご意見)

① 高齢者への配慮

多様な予約手段や運賃決済手段、乗降しやすい車両

② 既存交通との適切な役割分担

路線バス・タクシーとの役割分担 … 通勤通学は路線バス主体。

③ 周知とブラッシュアップ

説明会のこまめな開催、
運行開始後も、時間帯別の待ち時間等を注視し適宜改善。



既存公共交通との共存

路線バス等



AIオンデマンドバス



タクシー



輸送力 **高**

運賃 **低**

時刻・経路が
決まっている

バス停の数が限られる
(自宅や目的地から遠い事も)

乗車定員が多い
〔路線バス、福祉巡回バス〕

200円 約220円
〔コミバス〕 〔路線バス、中間駅～通谷〕

予約に応じ配車

(但し、需要が多い時間帯は待ち時間も)

相乗り前提の為、寄り道する事も
(予め「最大10分」等と上限設定)



(路線バスと比べ)
乗降拠点を **こまめに** 配置



乗客定員8名



運賃 300円(今後協議)

利便性 **高**

予約に応じ配車

(但し、需要が多い時間帯は待ち時間も)

目的地まで **最短** 経路

完全に **ドアtoドア**

個別輸送

初乗り運賃 860円

通勤・通学に適



通院・買い物等、
生活利用に適



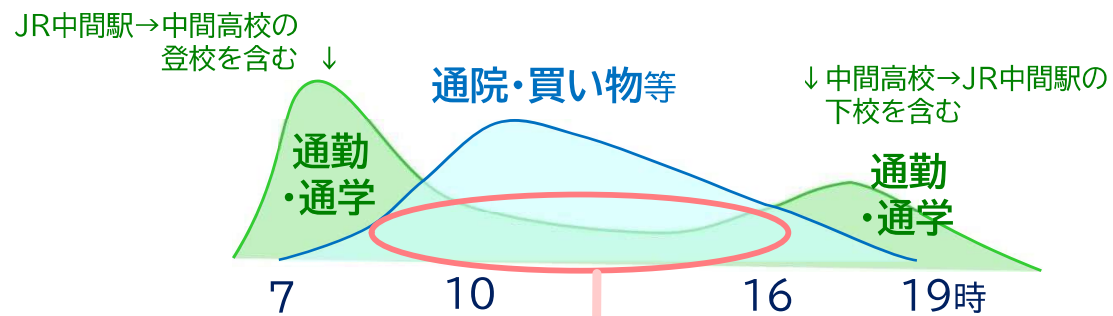
急ぎの場合等



西鉄路線バスとの棲み分け

現在

西鉄路線バス 時間帯別の需要量【イメージ】



通学利用として、特に「JR中間駅～中間高校」が高需要

転換後

昼間帯の需要の一部が
AIオンデマンドバスに転移と予想

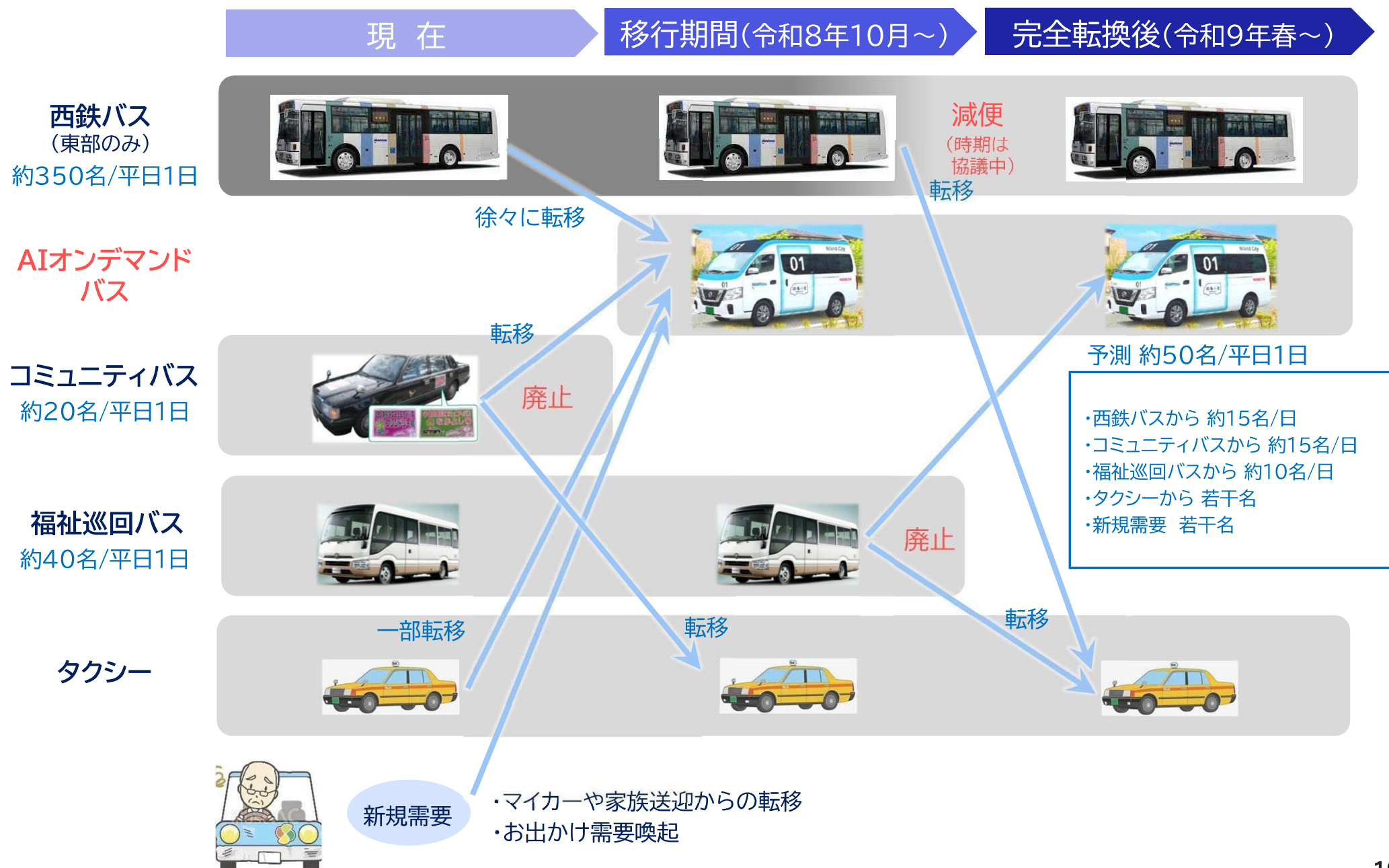
AIオンデマンドバス
9:00～17:00運行
(土日祝は10:00～15:00)



通勤通学需要は
引き続き西鉄路線バス主体にて



交通モードの転換、想定乗車人数



ネクスト・モビリティ(株) 会社概要

- ✓ AIオンデマンドバスの導入業務として、システム調達をはじめとした様々なご支援を担います。
運行開始後も引き続き、ブラッシュアップに向け伴走させていただきます。



スピア・テクノロジーソリューションズ(株)

システム
調達先

対象:

利用者

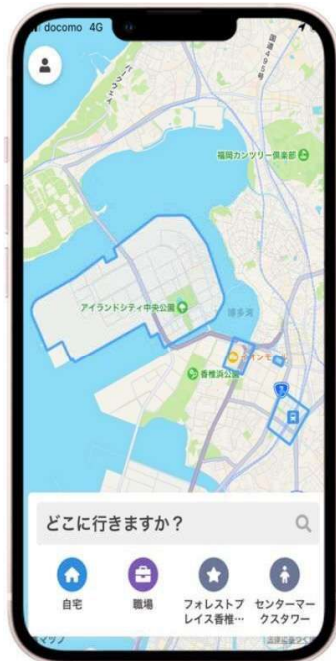
ドライバー

運行管理者

「のるーとアプリ」による予約

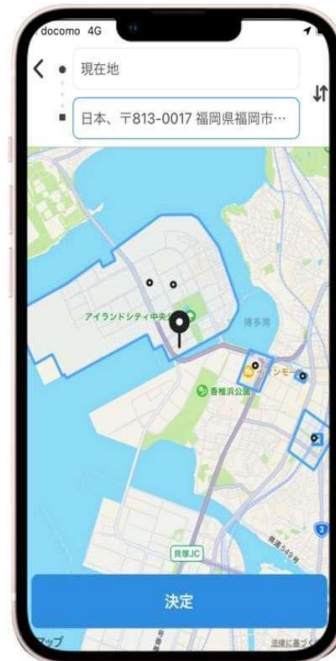


- ✓ クレジットカードによる**事前決済**にも対応。
- ✓ 乗車直前には**車両の接近情報**が地図ベースで表示されます。



“どこに行きますか”
を選択

行先選択



出発地/目的地を選択
(地図・名称・リスト検索etc.)

見積提示



人数・予約時間・決済方法を
選択し、予約確定
（「事前予約」か
「即時予約」かを選択）

予約確定



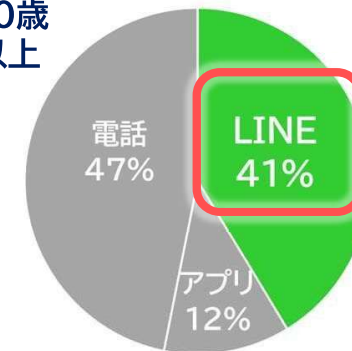
乗降地点・時間・
車両の位置情報
等が表示

中間市公式LINEからの予約

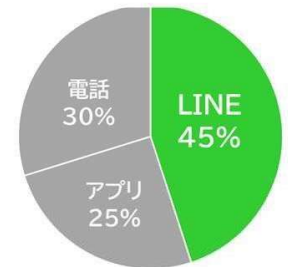
… ミニアプリを構築

- ✓ 市町村公式LINEからの予約は「簡単」と大変好評。
初回登録はワンクリック(パスワード設定やパスコード認証は**不要**)。
 日々の予約も**シンプルな画面**で操作いただけます。

60歳
以上



すべての
年代



〔宇美町様〕 60歳以上の**高齢者**も
4割以上が**LINE予約**



電話予約



✓ 電話予約は全国集中コールセンターでの受付を検討中です。

70歳代以上でも(LINE予約でも不安感を抱かれることも有)、安心してAIデマンドをご利用いただけます。

強み

今回想定する委託先(徳島市)

応答率は97%と**高水準**… 十分なオペレータ人数を配置し、全国からの受電を**効率的**に対応。

豊富な実績… もともと全国のタクシーを受電し**ノウハウ**蓄積。当社のAIデマンドも現在全国10カ所以上受電。(県内では筑紫野市様、那珂川市様、粕屋町様、うきは市様)

できること

各利用者様のご希望に応じ、「自宅近く」や「よく行く」ミーティングポイントを**登録**。

利用者様が「* *に行きたいが、最寄りのミーティングポイントが不明」という場合はオペレーターにて**目的施設の名称で検索**。

オペレーターからドライバーへの**「伝言メモ」**。

例「車いす利用との事です、介助者も乗られますが、車いすの積み込みに協力をお願いします」

好事例

佐賀県玄海町様

(循環バス[予約不要]からAIデマンドへ転換)

利用総数は転換前より**3割増**、80歳代以上も**電話予約**を活用し多数ご利用。

最大の目的地は「温泉」

= **お出かけの喚起**にAIデマンドが貢献しています。



【ドライバー向け】様々な運転支援機能

- ✓ ドライバー様はナビ画面の案内どおりに走って頂だけ。ご負担なく乗務いただけます。
- ✓ ドライバー業界は要員不足。「AIデマンドなら私も乗務できるかも」という、門戸拡大にも期待できます。

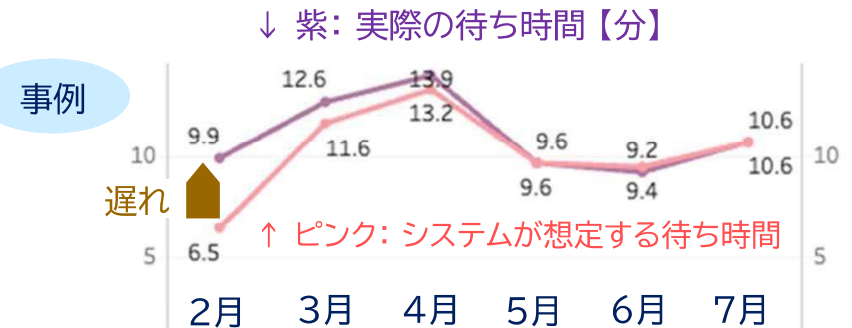
ナビゲーション画面

導入済みエリアにおける
運行事業者様のご意見も
取り入れながら年々改良。
音声案内もあります。



各区間の所要時間をシステムが自動学習

月を追うごとに定時運行率が向上していきます。



通行不可道路の設定

ワンボックス車両が
車幅や車高等の制約で
通行が厳しい箇所は、
あらかじめ経路から除外。



敷地内経路の設定

通常ナビでは対応していない、
公民館や店舗等の敷地内経路も
あらかじめ設定可能です。

通常ナビシステムだと、
次の行先が北方向(↑)の場合も
南方向(↓)への案内しかできない

